



Sire

CONTENTS

- ② 種雄牛センター便り
- ④ ☆食レボ☆ 実食! 琥百合5
- ⑥ JRA事業の取り組み
- ⑧ 2026年 北海道ブラック&ホワイトショウ
- ⑨ JAAB生涯能力優秀娘牛表彰
- ⑩ 北米資源調査レポート
- ⑫ 新規現場後代検定実施種雄牛の紹介(肉)
H黒-464 善秀福・H黒-473 真理桜・
H黒-450 博百合・H黒-465 博照重
- ⑭ 北見新規種雄牛推奨交配事業
- ⑮ 新人紹介／AI講習会合格者発表



「寄ってくる白子牛」

道央種雄牛センターの Part.7 センター便り 種雄牛たち

当センターの種雄牛紹介もおかげさまでPart.7を迎えることができました。今回も個性あふれる種雄牛たちの魅力をお伝えできればと思います。

今回は「H黒-363 知恵平安」、「H黒-364 勝百合華」、「H黒-373 琥百合5」の3頭を紹介させていただきます。

H黒-363 知恵平安



令和7年8月に選抜された種雄牛です。彼は比較のおっとりした性格です。柵の隙間から顔を出していることが多いため、作業をしている職員が通り過ぎるときにひと撫でする姿をよく見かけます。撫でられると「もっとやってほしい!!」というように柵に体を押し付けてアピールしてくるため、彼のことを可愛いと思っている職員は多いようです。

彼は大雑把なところがあり、横臥するときに「ここでいいや!」と牛房の隅の方に座ってしまうことがあります。横臥する場所が悪く、柵や壁に近すぎてなかなか立ち上がれずに困っているところを発見されることもしばしば…。「ほんとうにドジっ子なんだから…。」とこれに関しては種畜管理課職員も少し呆れ気味なようです。食べることが大好きでなんでも食べる彼ですが、太りやすい体質のため制限中です。給餌している職員が彼の



ちゃんとブラジもってきた?

前を通り過ぎるたびに「なんでもっとくれないの…?」と悲しそうな表情をしています。精液採取の時には少しテンションが上がってしまうのか足早に採精室に行きたがることもあります。が、仕事はしっかりとこなすタイプで毎回スムーズに精液採取をさせてくれます。

おっとりながらも大雑把な性格の彼ですが、来年開催される第13回全国和牛能力共進会北海道大会の候補種雄牛となっているため、彼の産子たちの活躍にも期待が高まります!



ごはんもっとください

H黒-364 勝百合華



令和8年2月に選抜された種雄牛です。彼は先述の「H黒-363 知恵平安」とは対照的な性格で、人に構われるのはあまり好きではありません。触ろうとすると「俺に触るなっ!!」とばかりに頭で追い払われます。そんな彼はとてもきれい好きで、排泄はいつも決まって牛房の端っこにしています。あまりにも1か所にまとめて排泄してあるため、職員からは「逆に重くて掃除しにくい…。」との声も。牛房では趣味の日向ぼっこを楽しみながらマイペースに過ごしているようですが、彼には困ったクセもあります。それはウォーター



▲父の勝早桜5に似てイケメンです

カップの水遊びです。彼の牛房の前を通るといつも床がびしゃびしゃになっているため、通る時には足元に注意が必要です。

食欲は旺盛で食べ終わりも早いので、給餌している職員が「餌の量が足りなかったのかな??」と思ってしまいます。乾草が大好きな彼は、チャンスがあれば盗み食いしようと虎視眈々と狙っています。牛房から引き出された際にはなんとかして乾草ロールに近づこうと職員と熱い攻防を繰り広げていましたが、最近ではしっかりと対策をされてしまい無念の様子です。



▲過去に盗み食いに成功した時の勝百合華(右)

精液採取に関しては少しクセがあります。まず、採精室に引き出してきた際には、少し繋いで他の牛の精液採取風景を眺めて気持ちを高ぶらせてからでないと乗駕しません。乗駕して射精する時、ほとんどの牛は前にジャンプするのですが、彼は上にジャンプするクセがあるので採取の時には注意が必要です。毎回彼と息を合わせて採取した精液は驚くほど活力が良いものとなっています。

少しクセが多い彼ですが、後代検定成績での平均枝肉重量540kgという点が最大の魅力です。父牛である当団種雄牛「H黒-187 勝早桜5」の後継牛として長く活躍してくれることに期待しています!

H黒-373 琥百合5



後代検定成績BMS No.平均10.4で選抜された当団期待のエース種雄牛です。彼は少し臆病な性格です。毎月行なって

いる体重測定の際に牛房から引き出すのですが、全力で抵抗します。職員の説得とがんばりによって最後は諦めて出てきてくれるのですが、毎回少し大変です。精液採取の時はすんなりと出てきてくれるため、人の動きや状況を見てなにが起こるのか判断しているようです。彼もきれい好きなタイプで、排泄はいつもパドックの端っこにしてあります。他の牛たちがパドックで日向ぼっこをしている時に1頭だけ屋内に座っていたり、精液採取や体重測定が終わった時には大至急牛房に帰ろうとしたりとインドア派な面もあるようです。隣の牛房の「H黒-389 武平俊」と仲が良く、一緒に遊んでいる姿もみられます。

精液採取では一発入魂タイプで、1回目の採取ではすんなりと乗駕するのですが2回目の採取ではエンジンがかかるのに少し時間がかかってしまいます。そんな彼ですが精液は毎回活力も良く、最近ではさらに磨きがかかりとても質の良い精液を採取させてくれます。

父牛である当団種雄牛「H黒-257 琥珀」の分まで活躍してくれることを期待しています!



▲餌探索中



▲小雨の日。
絶対に雨に濡れたくない琥百合5

最後に

今回は「H黒-363 知恵平安」、「H黒-364 勝百合華」、「H黒-373 琥百合5」の3頭を紹介させていただきました。これからもセンター便りを通じて当団種雄牛たちの日常や個性あふれる性格をお届けします!第8弾もお楽しみに!

(道央種雄牛センター 福地 翔子)

村上行く!

Moo飲んだ? Moo食べた?



美食! 琥百合5



★ 琥百合5のステーキ!?



H黒-373 琥百合5

登録番号:黒原6455 86.0点 生年月日:令和3年1月1日

生産者:幕別町 山田 貴赦 氏

毎年、帯広市内のホテルで開催される十勝管内家畜人工授精師協会の定期総会では懇親会も併催され、消費拡大と販売促進への取り組みの一環として乳製品や牛肉が振る舞われます。十勝農業協同組合連合会様にご協力いただき、ランダムで地域の精肉店から黒毛和牛のステーキを購入しています。



4月17日に開催された今年の定期総会後の懇親会においても同様に、和牛ステーキが各テーブルに配られ、それと同時に司会者から「今年のステーキは、ジェネティクス北海道で現在絶賛販売中の『琥百合5』産子のもので。上士幌町農協肥育センター様(以下、肥育センター)の十勝ナایت和牛で、A-5等級、BMS No.10、オレイン酸含有率64.1%(肥育センター様

計測)の枝肉です。ぜひご賞味ください!」と説明が加えられ、会場からは「おー!」という歓声が沸き起こり、拍手に包まれました。

★ 巡り合わせ



▲調理前の琥百合5産子のお肉。脂の照りにご注目!



▲焼き加減はウェルダンくらいでしょうか?食欲をそそります!

今回偶然が重なりタイミングよく提供された「琥百合5」産子のステーキですが、この個体を調べてみたところ、当団の後代検定事業にご協力いただき、かつ「琥百合5」本牛の生産者でもある幕別町の山田貴赦牧場^{たかひろ}で誕生した雌牛で、約7ヶ月齢時に肥育センター様に導入されました。

肥育センター様に伺ったところ、「メスの肥育はコンディションの管理が非常に難しく、この牛は発育が非常によかった反

面、皮下脂肪がつかないように慎重に管理しました。今回の『琥百合5』産子は、当センターで出荷している和牛のうち、十勝産かつ上士幌町肥育の黒毛和牛で4等級以上、さらにオレイン酸含有率55%以上で初めて認められる『十勝ナイタイ和牛』です。オレイン酸64.1%は当センターでもトップレベルの高さです」とお答えいただきました。

★実食

カットされたステーキを口に運ぶ出席者の皆さまに感想を伺ったところ、「肉の味がしっかりとっていて、脂が重たくなく食べやすい」「噛めば噛むほど旨味が感じられ、つい箸が進んで何枚も食べてしまった」「口どけの良い脂で、上品な風味だった」「とにかく柔らかくて美味しい」といった声を多く頂き好評でした。

今回提供されたステーキは、脂肪交雑能力、オレイン酸含有率の改良に優れた「琥百合5」の特徴がよく表れており、見た目だけでなく食べても美味しい枝肉を生産できる種雄牛であることが会場の感想から窺い知ることができました。



▲琥百合5産子のステーキを食べる十勝AI協会の皆さん
笑顔がステキですね!



★最後に

今回様々な偶然が重なって、現在供用中の「琥百合5」産子を改良に携わっている方々に賞味いただく貴重な機会になり、とても嬉しく思っています。種雄牛をより身近に感じていただいきっかけになっていましたら幸いです。

お肉の準備にご協力いただいた十勝農業協同組合連合会様、取材にご協力いただいた上士幌町農協肥育センター様、十勝管内家畜人工授精師協会会員の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。

(十勝北見事業所 村上 健久)

ゲノミック技術を活用した 受精卵の早期選抜実用化に向けて ～JRA事業の取り組み～



ジェネティクス北海道では、受精卵ゲノミック選抜の実用化に向け日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業に応募し、令和7年度からの実施事業として採択されました（3年間）。

ジェネティクス北海道では初の採択となった本事業の取り組みや内容についてご紹介いたします。

JRA畜産振興事業とは？

馬のマークでおなじみの競馬のイメージが強いJRAですが、社会貢献の一環として、畜産全般の技術研究・開発から普及・実用化まで幅広い取り組みを支援しており、令和6年度は63事業・助成額46億円規模の採択が行われるなど、日本の畜産を支える大きな柱の一つになっています。民間団体や大学などが応募し審査を経て採択される事業であり、今回ジェネティクス北海道として初めてこの事業に採択されたことは、本取り組みの意義と将来性が認められた結果といえます。

採択テーマ『G技術を活用した牛受精卵早期選抜実用化事業』

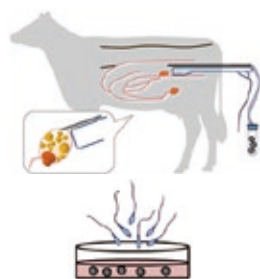
国内の生産基盤はF1交配率の上昇・性選別精液の普及・受精卵移植の増加といった複合的な要因により、今後も縮小が続くとみられています。これにより、交配に供することのできる雌牛はさらに限定的になる見通しであり、一頭一頭の繁殖機会をいかに活かすかが改良を進めるうえでますます重要です。そうした背景のなか、本事業では「受精卵の段階でSNP検査を行い、移植前にゲノミック評価値（G評価値）を取得する」ことを目標に取り組みを始めました。これにより移植する受精卵を“ドナーの血統”や“交配種雄牛”だけではなく、“個体（受精卵）そのものの育種価”で判断できるようになります。

受精卵段階でSNP検査を行う技術は、海外では一部実用化されており、国内でも大学や機関が研究を進めているものの技術面や実施体制の面で課題が多く、実用化への整備はなかなか進められていませんでした。本事業では技術課題の解消に取り組みつつ、実用化・普及体制の構築を同時並行で進める、研究と実用化の両輪で挑む事業です。対象品種はホルスタイン種・黒毛和種の双方とし、最終目標には「受精卵ゲノミック選抜を経た種雄牛・優良雌牛の作出」を掲げています。現在、本事業由来の産子の誕生を心待ちにしているところです。

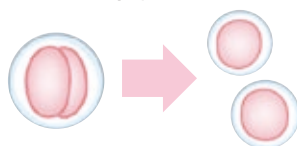
技術手法

本事業では、右図のようにOPU-IVF（経陰採卵・体外受精）後の受精卵を2細胞期に分割、もしくはバイオブシーをし、得られた分割卵の一方をG評価用の検体として、もう一方を実際の移植用胚として活用します。図だけみるとシンプルに見えますが、分割後の双方が順調に发育しなければ移植はもちろんのこと、SNP検査ができなかったり、検査結果が不安定になったりするリスクがあります。OPUから移植までのすべての工程が噛み合っ初めて成立するため、一つ一つの作業に細心の注意が必要です。そのため受精卵の発生状

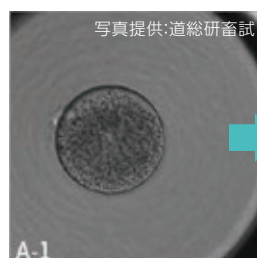
優秀雌牛へのOPU-IVF



受精卵を2分割 or バイオブシー

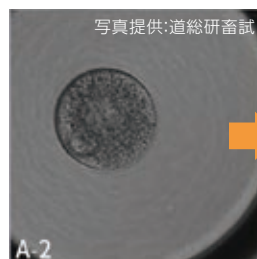


分割後のペア



写真提供:道総研畜試

- DNA増幅
- SNP検査
- ゲノミック評価



写真提供:道総研畜試

- 凍結保存
- ゲノミック評価
判明後移植

況を経時的(タイムラプス)に撮影し観察できる培養装置も活用しながら、試行錯誤を繰り返しています。

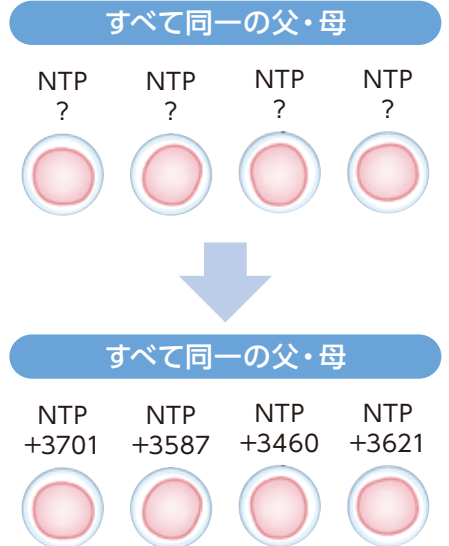
本事業では当団でのOPU-IVFおよびSNP検査に加え、受精卵ゲノミック評価技術を研究している道総研畜産試験場様のご協力のもと、受精卵の分割・培養を実施しています。また、西十勝ブリーディング(新得町)の廣瀬代表にもご尽力いただき、協力農家でのレシピエントの準備・移植体制を整えています。初年度(令和7年度)は当団が推進する「高ゲノミック育種価雌牛導入事業」(SIRE2026年冬号 Vol.471 参照)の雌牛をドナーとして、ホルスタイン種での取り組みを中心に実施してきました。こうした連携体制があってこそ進められている事業であり、関係者の皆さまのご協力に改めて感謝申し上げます。

本事業の目標と期待される成果

本事業では生産効率の向上と付加価値の増大を目指し、以下を目標としています。

- 受精卵段階での個体選抜による、より効率的な繁殖・改良
- G評価値に基づく選択的移植による、限られた優良雌牛の戦略的活用
- 生産者の収益性向上
- 作出された種雄牛利用による世代間隔短縮と改良加速化
- 雌牛集団全体の改良促進

なかでも特に意義があると感じているのが「受精卵段階での個体選抜」です。これまで市場に流通している受精卵は血統やグレード(品質)は確認できても個体のG評価値は未知数だったため、父や母の評価値を参考にするしかありませんでした。事前にG評価値がわかることで「選択的移植」にもつながり、例えば評価値の高い受精卵はなるべく状態の良い雌牛に移植する、経済的(安価)な受精卵は受胎対策として利用する、といった使い分けが可能になります。牛は他の家畜に比べ妊娠期間が長いことから、移植前にG評価値が得られることによる価値は非常に大きいと考えています。



現在の課題

事業を進める中でいくつかの課題も見えてきています。分割卵は通常卵に比べ発生率が低下する傾向があることや、分割卵の片方しか発育しないこともあるなど、作成効率についてはまだまだ改善の余地があります。また受胎率についても通常卵を下回るケースが続いており、現場への普及を考えると、この改善は絶対に避けて通れない課題です。

事業2年目に入った現在は種雄牛・優良雌牛作出という最終目標を念頭に置きつつ、①作成効率の改善、②受胎率向上への対策、③採材からSNP検査完了までのスピードアップ、④G評価取得までのリードタイム短縮という4つの課題を優先的に取り組んでいます。

今後の展望

ゲノミック技術は、誕生直後のSNP検査により早ければ生後数週間で評価値が判明する画期的な技術として酪農・畜産現場に広く普及しました。世代間隔の短縮という面で大きな役割を果たしてきたこの技術の更に一歩先を目指すのが本事業の位置づけです。まだ課題も多く思うように進まない部分もありますが、近い将来生まれた産子を選ぶのではなく、「どれを移植するのか選ぶ」という選択が現場に普及することで、生産者の方々の経営や改良に少しでもお役に立てることを信じて引き続き取り組んでまいります。今後ともジェネティクス北海道の動向にご注目いただけますと幸いです。

(改良部 遺伝分析課 藤元 郁子)



2026年 北海道ブラック&ホワイトショウ

5月23日～24日、安平町の北海道ホルスタイン共進会場にて北海道ブラックアンドホワイトショウが開催されました。出品頭数は266頭。オフィシャル・ジャッジは編田尚弘氏、アソシエート・ジャッジは渡辺重明氏が務められました。

グランドチャンピオンには寺澤佳吾様(別海町)出品の「プロミネンス オーハム ロケット ET(父:オーサム RED)」が選ばれました。

また、今年も企業ブースに出展いたしました。当日は当団ブースにお越しいただきありがとうございました。それでは、北海道ブラックアンドホワイトショウの結果と、入賞された当団種雄牛娘牛をご紹介します。

共進会審査結果

ホルスタイン種	クラス	名 号	父	出品者
グランドチャンピオン シニアチャンピオン	第14部 5歳クラス	プロミネンス オーハム ロケット ET	オーサム RED	別海町/寺澤 佳吾 氏
リザーブグランドチャンピオン リザーブシニアチャンピオン	第14部 5歳クラス	グローリーランド オーサリリー ハツドリ	オーサム RED	別海町/酒井 保幸 氏
インターメディアイトチャンピオン	第10部 シニア2歳クラス	ボンズ ラムダ アンナ	デルタラムダ	岩手県/(有)石川牧場
リザーブインターメディアイトチャンピオン	第12部 シニア3歳クラス	TMF ハイロード チャーリー ユニクス シーモ アデイル	ユニクス	広尾町/(株)エスティリアデイルサービス
ジュニアチャンピオン	第6部 未経産シニアミドルクラス	DH キャンディ メイク ET	アイ キャンディー	北見市/山内牧場
リザーブジュニアチャンピオン	第7部 未経産シニアクラス	ハツピーライン キャンディー セラーズ ET	アイ キャンディー	上士幌町/吉田 智貴 氏
ジャージー種	クラス	名 号	父	出品者
シニアチャンピオン	第21部 3歳以上クラス	オールダーランド B メリー バンク 851	バンクロフト	剣淵町/(株)オールダーランド
リザーブシニアチャンピオン	第21部 3歳以上クラス	グリークwest MMC バンクロフト ピクト	バンクロフト	弟子屈町/坪井 新奈 氏
ジュニアチャンピオン	第19部 未経産ジュニアクラス	ローヤルランド チョコパイ ロビン	チョコチツプ	大樹町/木村 達也 氏
リザーブジュニアチャンピオン	第19部 未経産シニアクラス	ケニフrow テキサス ロツキー ファーストカット	ファーストカット	帯広市/(株)十勝加藤牧場

当団種雄牛娘牛 入賞牛

第9位

第6部
未経産シニアミドルクラス

クレスタ エンジェル リトルスター

■父/JP3H58868 リトルスター
■出品者/苫前町 中嶋 卓広 氏



第7位

第7部
未経産シニアクラス

RGU J シーハ ジェニー

■父/JP3H60535 シーハーハー
■出品者/江別市 (学)酪農学園
フィールド教育研究センター



第6位

第10部
シニア2歳クラス

ウエンディヒース クライムスキー ウオーリー

■父/JP3H58155 リア
■出品者/清水町 小坂 洋平 氏



第7位

第10部
シニア2歳クラス

ハタナカ サムリ ブーテイー

■父/JP3H58010 ブーテイー
■出品者/別海町 畑中 雄大 氏



第3位

第20部
3歳未満クラス

カトサンランチ プリブレ ピエロ

■父/GHJE-7 プレジャー P
■出品者/旭川市 カトサンランチ





2025年度生涯能力優秀雌牛に 楯を贈呈しました

家畜人工授精事業体協議会 (JAAB) 事務局

家畜人工授精事業体協議会 (JAAB) では、2025年度の生涯能力優秀雌牛に顕彰楯を贈呈しました。

生涯能力優秀雌牛とは、国産種雄牛(会員所有牛)により生産された検定牛のうち、検定記録と体型審査情報が、以下の条件を満たしたものです。

生涯能力優秀雌牛には写真の楯を贈呈し、国産種雄牛精液ご利用による雌牛生産に対して感謝するとともに日頃の飼養管理に敬意を表させていただきました。

本年度では、186頭がその対象となりました。おめでとうございます。



顕彰楯

別表1. 都道府県別内訳

都道府県	戸数	頭数
北海道	59	79
青森県	1	2
岩手県	10	18
宮城県	3	3
秋田県	3	4
山形県	2	2
茨城県	3	4
栃木県	3	3
群馬県	12	17
埼玉県	3	5
千葉県	5	5
新潟県	3	7
長野県	4	5
静岡県	2	2
愛知県	2	11
滋賀県	1	1
鳥取県	2	3
岡山県	1	1
広島県	1	1
愛媛県	1	1
熊本県	7	9
大分県	1	1
宮崎県	1	1
鹿児島県	1	1
都府県計	72	107
全国合計	131	186

顕彰条件

1. 2025年1～12月の間に乾乳報告があり、生涯乳量5万キロ以上
2. 体型得点85点以上
3. 上記の雌牛を飼養する検定農家

別表2. 顕彰対象牛の多い種雄牛内訳 (対象牛4頭以上の種雄牛)

略号	父牛名号	頭数
JP4H55951	ティーユー レディースマナー ジョージア	19
JP5H55552	サンワード スーパー エモーション ET	19
JP3H55953	レイバー ナイアグラ パリツシユ ET	10
JP3H58010	フアインデール ホット ブーティー ET	10
JP3H55839	ティーユー ナイト エクリプス ET	8
JP5H55983	イナパート エステイローダ ET	7
JP3H56376	デイベロツプ キュートマン ET	6
JP3H56726	グランディール バズ スーパー マーレン	5
JP0H55536	NLBC ベリクレース オーソン ET	5
JP3H55056	モーニングビュー SHTL ソクラテス ET	4
JP2H56641	NLBC スダー フアルシオン ET	4
JP3H53584	ミツドフィールド CCM アイオーン	3
JP3H55888	ティーウエーブ レーザービーム ET	3
JP3H56732	グリーンハイツ コスモポリス ET	3
その他		80
合計		186

北米資源調査レポート

乳牛改良課では本年5月に資源調査のためアメリカを訪れました。今回は訪問時のアメリカでの酪農情勢や乳牛改良情報についてご報告いたします。

アメリカの酪農情勢

我々の訪問時には、大豆やデントコーン等作付けを終えたばかりの農場がほとんどでしたが、中には1番アルファルファの収穫を始めている牧場もありました。訪問時の乳価は昨年とほぼ同様の\$21/100ポンド(約74円/kg)であるものの、昨年末からバター市場の鈍化による下落基調が続き、2026年4月ようやく昨年同水準まで回復しました。

2023年の大規模な干ばつ以降、肉用牛の減少と離農が相まって肉用牛が足りていない状況にあり、F¹交配(ホルスタイン雌牛にアンガス種を交配)が加速の一途を辿っています。F¹の平均子牛価格が高騰しており、昨年同時期では\$1,500(当時約22万円)でしたが、現在では\$200ほど価格が上昇し\$1,700(約27万円)で取り引きされています。最高価格も高くなっており、1頭\$2,200(約35万円)で取り引きされることもあるようです。この堅調なF¹交配の動きは今後も続く見込みで、アンガス種の精液販売本数も増加しています。

肉用牛の需要が高まる一方で、乳用牛の後継不足が懸念されています。乳用牛の初妊牛価格も高く推移しており、平均価格は\$3,500(約56万円)となっています。

調査牛について

今回調査した経産牛は現在TPI第1位の検定済種雄牛「シープスター(父:トウルーパー)」が最も多く、その他に「フェニックス(父:パーフェクト)」、「リムボット(父:リックス)」、「イーストン(父:アウトカム)」が活躍していました。シープスター初産娘牛が多く散見され、早い牧場では2産目を迎えている牛もいました。シープスターの娘牛達は体長があり、中程度でバランスの取れた体型が多く、乳房の資質形状も優れていました。



▲Oakfield Corners Dairyのリムボット娘牛
乳器と体型のバランスが取れ乳用性に富むリムボット娘牛が各牧場でも多数活躍。



▲Aurora Ridge Dairyのシープスター娘牛
オーロラ シープスター 26094 ET
体長長く前乳房の付着強く、生産寿命、繁殖性が高いのが特徴。高ゲノミック息牛を多数輩出しており、GTPI+3,630という驚異の数字を持つコボット息牛を輩出。今後の改良をけん引する1頭!



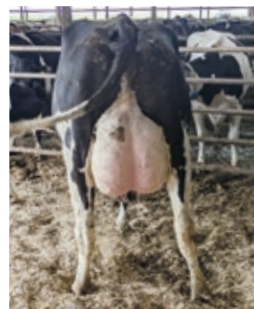
▲Pine-Tree Dairyのパワーハウス娘牛
ブルツクストン Pハウス トリツキー ET VG-85
乳房の形状・体型が良く、好ましい乳頭配置でロボット牛舎でも活躍中。



▲Pine-Tree Dairyのシープスター娘牛
ベンコール S グリマー 6913 ET GP-84
多数の授精所へ種雄牛を輩出している。



▲Fustead Holsteinsのフェニックス娘牛
キースターFs フェニックス アガサ ET VG-86
体型のバランスに富み産乳能力に優れ、後乳房の幅や乳頭配置もよいのが特徴。

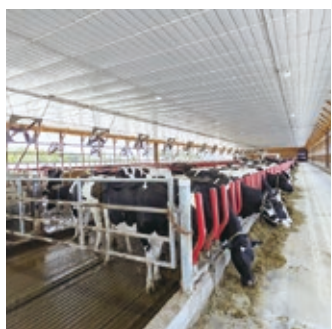


未経産牛もシープスター息子牛「ミカン」、「ガリー」、「バーンズ」の娘牛を多数調査しました。他には「クラビクル(父:ドミナンス)」、「マーコ(父:エルビン)」、「ファルゴ(父:パーキー)」などを調査しました。

GTPIランキング上位の種雄牛の中には必ずと言っていいほどシープスターの血液が入っており、多くの牧場がシープスター息子牛を使用していました。中でも現在GTPI第23位ヤングサイア「ミカン」が広く使用されており、父シープスターから受け継いだ生産寿命や産乳能力が高いのが特徴です。調査した中には8ヶ月齢でIVF生産卵数が80卵を超える未経産牛があり、世代間隔の短縮と改良速度を目の当たりにしました。



▲Koester Dairyのミカン娘牛
ミカン×ドロップボックス×レネゲードという異色の血統構成を持ち、繁殖性や乳房炎抵抗性が高いのが特徴。



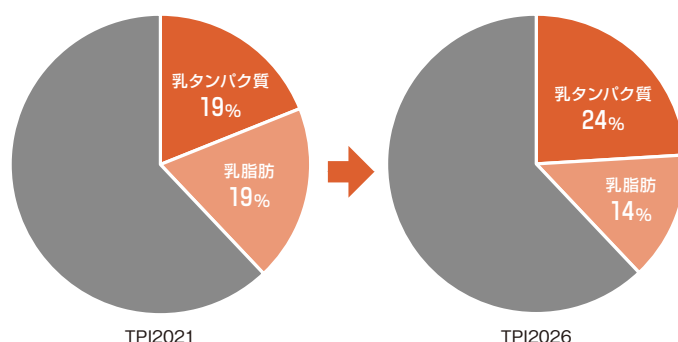
▲Pine-Tree Dairyの新しい牛舎
全自動の牛舎で搾乳ロボットは2台。給餌、飼育、除糞、換気システムや搾乳等をほぼ無人で行うICTを駆使した牛舎。
左のQRコードを読み取ると給餌の様子を動画でご覧いただけます。

▲プラントも建築中
牛舎から直接牛乳を加工場へ送り、乳製品や加工品の販売を行う予定

乳牛改良の方向性

2026年4月に公表されたTPIから乳成分の重み付けが変更されました。TPI中の乳タンパク質の重みが増加し、変更前のTPIと比較して19%から24%へと5%増加し、乳脂肪の重みは19%から14%へと5%減少しています。背景として、アメリカ国内における乳脂肪の供給過多や高タンパク食品などの健康志向に目が向けられたことが挙げられます。各地に生乳工場や乳製品加工工場等も建設されており、農家は大規模化が進んでいます。こうした動きの中で、乳タンパク質の改良に重きを置く農家も増えてきていますが、乳脂肪と乳タンパク質のバランス良い改良が求められます。

北米では体型に関する新たな遺伝的指標としてHCC(Holstein Conformation Composite)の導入が検討されています。この指標は機能的に優れた乳牛の作出と、長命性を兼ね備えた体型や乳房・肢蹄を改良するための評価です。体型と骨格のバランスが取れ、飼養環境に左右されずに耐久性や収益性の高い牛づくりに役立てられます。これは現在のPTAT(Predicted Transmitting Ability for Type)に代わる指標としても注目され、PTATは体型審査の決定得点が計算式に含まれるのに対して、HCCは線形評価や検定記録により算出される形質間の相関性が考慮されています。この指標は2026年7月に公表予定です。



フォースの原点～ハートジェンリー牧場～

現在検定済種雄牛NTP第1位にランキングする当団繋養種雄牛「JP3H60369 デイペロップ フォース ET」の繁殖牧場を訪問しました。ハートジェンリー牧場はアメリカ・ウィスコンシン州エルクホーンに位置する家族経営の牧場であり、130頭ほどの搾乳牛をロボット2台で飼養管理をしています。牧場を訪れるとファームサインの前にアメリカの国旗と日本の国旗を並べて飾り、我々を出迎えてくれました。

「ハートジェンリー チャーリー メイシー ET VG-87」にコンプリートを交配し、当団優良遺伝資源造成事業の受精卵から誕生したのが「フォース」です。中型サイズで長命連産効果(全国第5位)や疾病繁殖成分(全国第3位)に優れ、耐久性成分、在群能力は全国第1位、他にも多数の項目で上位10頭の中に入っています。母のメイシーは産乳成分に富み、F4.6% P3.3%と高く、キヤプテンを輩出したチャールと全きょうだいにあたり、ファミリーは当牧場の看板牛である「ハートジェンリー ヨーダー モデスト ET VG-86」になります。当牧場の75%はこのモデストに繋がる血統で、斉一性があり中型サイズの体型が特徴の牛群です。

フォースが検定済みで第1位になったことを伝えると、「遠く離れた日本でも活躍する牛ができて嬉しく思う」と大変喜んでくれました。

(改良部 乳牛改良課 大森 健朗)



▲ハートジェンリー牧場



▲ファームサインの下にアメリカと日本の国旗を飾って来ていました。



▲牧場主のアダム・ハートジェンリーさん「ジェネティクス北海道の皆さま、ようこそ!」という紙を持って出迎えていただきました。

令和8年度前期

新規現場後代検定実施種雄牛の紹介

H黒-464

【ヨシヒデフク】

善秀福

16845-0399-3 黒原 6741 令和6年10月8日生
得点84.2点 生産者:浦幌町 (株)ハンドインハンド

福勝鶴	福之姫	芳之国
	あつだ223	勝忠平
みちる	秀正実	第1花国
	ゆうこ	美穂国



母「みちる(父:秀正実)」は脂肪交雑163位(令和3年7月北海道育種価)にランクした高育種価雌牛です。産肉成績では、初産の去勢肥育(父:光平照、枝肉重量476kg、BMS No.12)と2産目の去勢肥育(父:秋忠平、枝肉重量595kg、BMS No.12)が第35回、第36回十勝和牛枝肉共励会にて優良賞を受賞した他、BMS No.10も記録しております。

その母に産肉能力の高さに期待が寄せられる「福勝鶴」を交配し、3代にわたり藤良系の血統固定を図った本牛は、脂肪交雑能力・枝肉重量の改良に期待する種雄牛です。

本牛は体上線が強く、前軀幅に富んでいます。



▶MOVIE

H黒-473

【マリザクラ】

真理桜

08745-1627-0 黒 16214 令和6年1月31日生
得点84.5点 生産者:新得町(地独)北海道立総合研究機構畜産試験場

博紅葉	勝早桜5	勝忠平
	ふくもみじ	福桜(宮崎)
てるしげ27	美津照重	美津照
	かつただひら20	勝忠平



本牛は令和6年度道有種雄牛造成事業にて生産され、母「てるしげ27(父:美津照重)」は初産の去勢肥育(父:知恵久)でA-5、枝肉重量440kg、ロース芯面積65cm²、BMS No.11を記録し、北海道ゲノム育種価で高い評価を得た雌牛です。

その母に北海道育種価において新細かさ指数とオレイン酸で高い評価を得ている当団繫養種雄牛「H黒-321 博紅葉」を戻し交配し、気高系の血統固定を図った本牛は、脂肪交雑能力・枝肉重量の改良だけでなく、美味しさにかかる形質の改良にも期待する種雄牛です。

本牛は発育が良く、体伸に富み、体上線が強く、後軀、肢勢に優れています。



▶MOVIE

当団では、黒毛和種種雄牛能力評価の為に公益社団法人全国和牛登録協会の和牛産肉能力検定現場後代検定法(以下:現場後代検定)による年間8頭の種雄牛の現場後代検定を実施しています。

令和8年度前期の現場後代検定実施種雄牛を紹介させていただきます。

H黒-450 博百合

【ヒロユリ】

14023-4997-1 黒原 6713 令和6年2月18日生
得点85.4点 生産者:新ひだか町 畑端 博志 氏

博紅葉	勝早桜5	勝忠平
	ふくもみじ	福桜(宮崎)
りり	百合茂	平茂勝
	りの	美国桜



母「りり(父:百合茂)」は4頭の枝肉成績をもち、初産の去勢肥育(父:北乃大福)でA-5、枝肉重量484kg、ロース芯面積80cm²、BMS No.12を記録したほか、すべての枝肉で優れた成績を記録している高能力雌牛です。

祖母「りの(父:美国桜)」も4産目の去勢肥育(父:勝忠平)で第29回みつし牛枝肉共励会にて最優秀賞を受賞(A-5、枝肉重量564kg、ロース芯面積103cm²、BMS No.12)するなど、親子2代にわたり高い産肉能力を示しています。

母「りり」に北海道育種価において新細かさ指数とオレイン酸で高い評価を得ている当団繋養種雄牛「H黒-321 博紅葉」を交配し、気高系の血統固定を図った本牛は、脂肪交雑能力・枝肉重量の改良だけでなく、美味しさにかかる形質の改良にも期待する種雄牛です。

本牛は発育良く、体伸に富み、前軀、皮膚に優れています。



▶ MOVIE

H黒-465 博照重

【ヒロテルシゲ】

14283-5304-4 黒 16244 令和6年10月15日生
得点80.1点 生産者:網走市 (有)佐藤牧場

博紅葉	勝早桜5	勝忠平
	ふくもみじ	福桜(宮崎)
みつもみじ	美津照重	美津照
	かつもみじ	勝早桜5



母「みつもみじ(父:美津照重)」は北海道ゲノム高育種価雌牛であり、北海道を代表する高育種価雌牛「もみじ」の系統です。

曾祖母「きたのもみじ(父:北平安)」も6産目の去勢肥育(父:美津照重)で第15回「肉の割烹 田村」和牛枝肉研究会にて最優秀賞を受賞(A-5、枝肉重量414kg、ロース芯面積50cm²、BMS No.12)した高能力雌牛です。

母「みつもみじ」に北海道育種価において新細かさ指数とオレイン酸で高い評価を得ている当団繋養種雄牛「H黒-321 博紅葉」を戻し交配し、気高系の血統固定を図った本牛は、脂肪交雑能力・枝肉重量だけでなく、美味しさにかかる形質の改良に期待する種雄牛です。

本牛は前背幅、尻幅が充実しています。



▶ MOVIE

～令和7年度～

北見管内黒毛和牛振興協議会 新規種雄牛推奨交配事業

北見管内黒毛和牛振興協議会新規種雄牛推奨交配事業とは

この事業は黒毛和牛生産者団体である「北見管内黒毛和牛振興協議会」がホクレン北見地区総合家畜市場の活性化・独自化に向けた取り組みの一つとして、当団と連携を図り、後代検定中の新規種雄牛精液を活用し、枝肉成績が判明するころに、黒毛和牛肉用素牛として販売を行う北見地区独自の取り組みです。上場についても「特別レース」として併催され、市場の中間あたりにまとまってセリが行われます。今年のレースの結果をご紹介します。

今年度の上場結果

令和7年度の対象牛は「H黒-376 武白清(父:百合白清2)」でした。5月9日に「『武白清』産子特別レース」が併催され、計13頭の武白清産子たちが出品されました。

産子は発育良く体伸に富み、体上線が強く、資質、品位、骨じまりが優れているように感じました。

	武白清産子 平均価格(税込)
去勢8頭	754,600円
メス5頭	747,780円
合 計	751,977円

「武白清」産子特別レース結果



最後に

本事業は、特定の種雄牛産子の特長をいち早く確認できることから、当団にとっても非常に貴重な機会となっております。次回、令和8年度は「H黒-397 北美津豊」が対象です。来年の特別レースで北美津豊産子たちが出品されることを楽しみにしております。

ジェネティクス北海道 新人紹介



道北事業所 業務課

かわ い たか お
川井 隆央

- 生年月日:1993年12月23日
- 出身地:広島県広島市
- 出身校:東京農業大学
- 趣味:散歩、ドライブ

6月より道北事業所に配属されました川井隆央です。
広島県出身で、大学は網走の東京農業大学オホーツクキャンパスに通っておりました。散歩やドライブで移り変わっていく景色を見るのが好きで、休日は当てもなく外出しています。

大学卒業と同時に広島へ戻り、前職であるスーパーマーケットの青果部門の主任として発注・数値管理・タイム社員のマネジメント・市場での仕入交渉など、日々様々な業務に携わってきました。この度一次生産者である酪農畜産農家の支えになりたいと思い、ご縁があり入団いたしました。

まったくの別業種からの入団ですので牛の知識がまだ乏しく、皆さまにご迷惑をおかけしてしまうことがあると思いますが、前向き精神で日々努力してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



道央広域事業所 業務課

た なか げん き
田中 元樹

- 生年月日:2000年11月21日
- 出身地:神奈川県横浜市
- 出身校:酪農学園大学
- 趣味:ツーリング、キャンプ

4月1日より道央広域事業所に配属されました田中元樹です。

神奈川県出身で高校は農業高校に通っていました。中学時代に漫画「銀の匙」を読んだことで農業の世界に興味を持ち、大学進学の際に「せっかくなら酪農の本場である北海道で学びたい」と思い酪農学園大学に進学しました。大学では、肉牛研究会の活動や家畜市場での牛引きバイトなど充実した日々を過ごしました。

大学卒業後は気球を使った高高度有人飛行を研究開発しているベンチャー企業で約3年働き、今回ご縁があり当団へ入団いたしました。

キャンプやバイクに乗ってツーリングすることなど外に出ることが好きで、休日は外に遊びに行っています。

至らぬ点や知識不足でご迷惑をおかけすると思いますが、少しでも皆さまの家畜改良のお手伝いできればと思っていますので、何卒ご指導のほどよろしくお願いいたします。

令和8年度(第43回)

牛に係る家畜人工授精に関する講習会修業試験合格者

令和8年5月18日から6月12日の間に実施した牛に係る家畜人工授精に関する講習会で、次の方々が修業試験に合格されました。

青木 希恋	...	加藤 丈司	...	須藤 聡太	...	前田 耕輝	...	山口 寿斗
石川 璃空	...	加藤 真銘	...	中川 貴博	...	牧野 翔太	...	湯浅 啓介
伊藤 力哉	...	河合 智人	...	中根 大幸	...	丸井 英次	...	渡部 洸太
植田 翔子	...	北口 郁也	...	野々村 典亮	...	水谷 若菜	...	渡辺 諭史
小笠原 貴翔	...	甲田 洋子	...	半澤 夏輝	...	宮武 颯馬	...	渡邊 誠也
影井 大嗣	...	首藤 裕紀	...	藤田 健太郎	...	DAGVASAMBUU MENDAMGALAN	...	

(順不同、敬称略)

NUTS

BRF GEN クリーピー ナツツ サラダ ET
ブレイドストーム × ページビュー × エンデバー



JP3H62196

Score ————— Point

GNTF +3,554

GNTF 第1位

疾病抵抗性指数 第1位

長命連産効果 第7位

ヤングサイアGNTF全国第1位！

カナダの好体型“ビュクソールアレンドラゴンフライ”EX-94ファミリー

ヤングサイアNo.1の疾病抵抗性、良好な耐久性と
乳用強健性を備えた中程度の体サイズで長命連産効果に優れる！



ナツツ本牛



ナツツ曾祖母:BRF ミズリー シラス サラダ ET

各種共励会にて好成績を記録中！



- ・産肉能力に優れる「福之姫」を交配し、藤良系の血統の固定を図った本牛は、体に伸びがあり、前軀幅の充実した種雄牛です。
- ・脂肪交雑6位(R8.1北海道育種価)にランクされ、育種価指標はBAHCAHの評価を受けています。
- ・張りがあり、モモ抜けの良い枝肉が特徴です。
- ・発育が良く、体幅、体深に富み、骨じまりの良い産子が生産されています。
- ・性選別精液(オス GH-Y)取扱あり！



グランド
チャンピオン



優秀賞

写真提供: (株)肉牛新報社

第17回全国肉牛事業協同組合
枝肉共励会(交雑種)

父: 隆之姫

肥育者: 千葉県/(株)ナイスビーフ

枝肉重量: 603kg ロース芯面積: 89cm²

等級: A-5 BMS No.12 去勢 29ヶ月齢

東京都中央卸売市場食肉市場 令和8年3月12日

第9回松永塾枝肉共励会 交雑種の部

父: 隆之姫

肥育者: 宮崎県/(有)阿部牧場

枝肉重量: 566kg ロース芯面積: 62cm²

等級: A-5 BMS No.8 去勢 25ヶ月齢

東京都中央卸売市場食肉市場 令和7年12月18日

H黒-340
福之姫 × 隆之國 × 紋次郎
隆之姫



一般社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
<https://www.genetics-hokkaido.ne.jp>



✕ @gh_assoc

📧 @genetics.hokkaido

📷 @gh_assoc

📺 ジェネティクス北海道

〈業務部〉

TEL(011)242-9645

FAX(011)242-9651

〈改良部〉

乳牛改良課・遺伝分析課

TEL(011)242-9646

肉牛改良課

TEL(011)242-9647

●道北事業所…………… TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113

●道東事業所…………… TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325

●道央広域事業所 道央 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-4411

広域 TEL(011)375-4395 (都府県 担当連絡先)

●十勝北見事業所…………… TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839

●十勝清水種雄牛センター… TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150

●道央種雄牛センター… TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330

●生産技術センター………… TEL(0156)67-9305 FAX(0156)67-9306